



Excelの使いやすさをそのままにして  
本格的なプロジェクト管理機能を実現

Project Exceller 2

Excelベースの本格的なEVMプロジェクト管理ツール

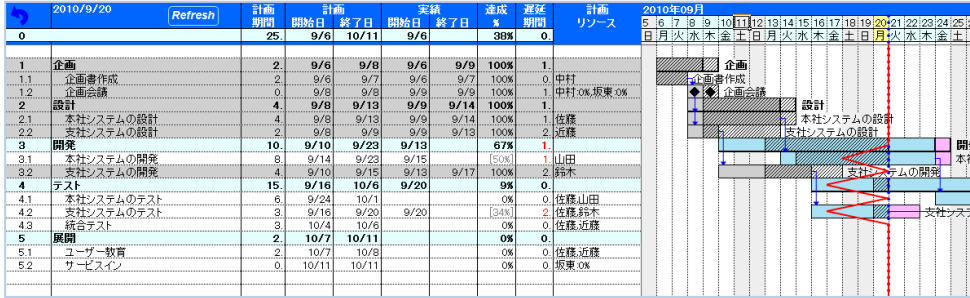
<https://projectexceller.com/>

## 見やすく、カスタマイズできるWBS

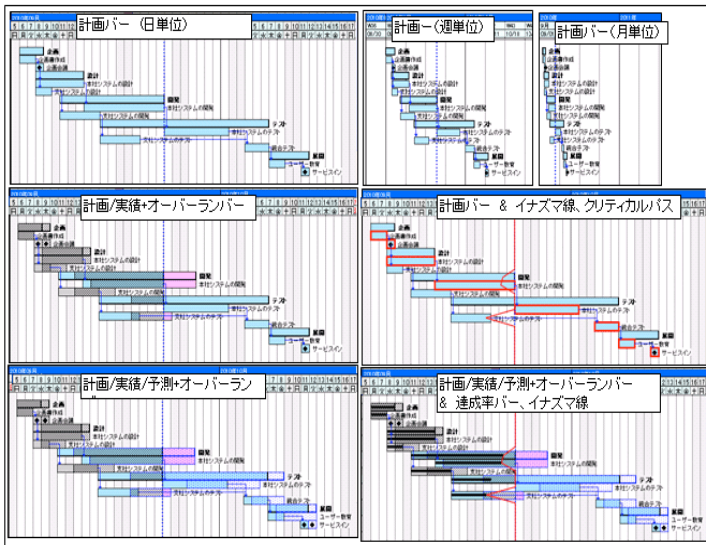
WBS上にタスクを定義し、計画開始日、計画終了日を記入することにより、プロジェクト計画を作成します。タスクヘリソースの割り当てを行うことにより、各タスクやプロジェクト全体の正確な工数、コストを自動的に算出することもできます。また、各タスクの実績開始日、実績終了日を入力するだけで、特別な知識や経験がなくても、EVM分析に基づいた進捗状況の把握もできます。

【主な特徴】

- ・遅延期間、予測終了日、EVM指標値、など約30項目の標準管理項目
- ・レベル10までのタスク階層化
- ・WBSビューの選択
- ・WBSビューのカスタマイズ
- ・ユーザー定義項目の設定
- ・サマリータスクのグループ化
- ・タスク状況別に行の色分け
- ・タスクレベルを指定した表示



## 多様なビューで見える化を実現するガントチャート



各種ガントチャート

ガントチャートは、WBSの計画日、実績日やその他のプロジェクト情報を処理してタスクバーとして表示します。

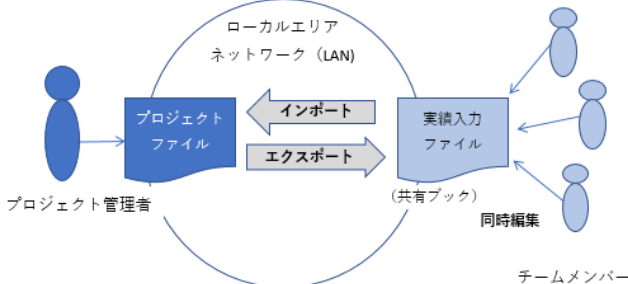
ProjectExcellerのガントチャートは、単なる計画バーと実績バーの表示だけでなく、プロジェクトの進捗管理に有用なさまざまな機能を提供しています。

【主な特徴】

- ・ガントチャート表示単位の切り替え(日、週、月、四半期、年)
- ・イナズマ線による進捗状況表示
- ・クリティカルパスの表示
- ・タスクリンク線によるタスク依存関係表示
- ・実績バーによる実績表示
- ・オーバーランバーによる遅延表示
- ・予測バーによる予測表示
- ・選択範囲の印刷出力の最適化
- ・状況報告日線による現在日表示
- ・タスクバー・テキスト表示(タスク名、リソース、達成率)
- ・タスクバー編集によるWBSデータの更新
- ・ガントチャートウィザードによる簡単選択
- ・ガントチャート更新の自動/手動の切り替え
- ・ガントチャートサイズ変更

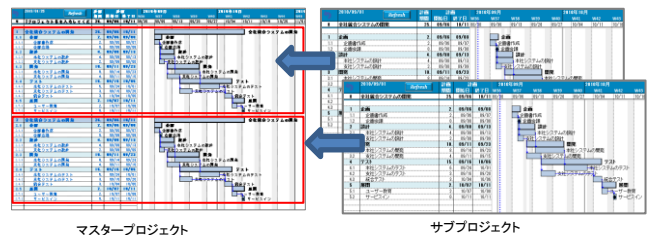
## 効率的な実績データの収集

バージョン2では、効率的な実績データ収集ができるようになりました。特別なシステムやデータベースの構築は不要です。LAN上に置いた「実績入力ファイル」を複数メンバーが同時編集し、プロジェクトファイル本体へ実績を反映することができます。



## サブプロジェクト機能の強化

プロジェクトを複数のプロジェクトファイル、または、シートに分けて管理することができます。バージョン2では、従来のリンク型サブプロジェクトに加え、新たに組み込み型サブプロジェクトが追加されました。これにより、全体プロジェクトのワークロード分析が可能になり、全プロジェクトタスクを1つのシートで表示、編集することもできるようになりました。





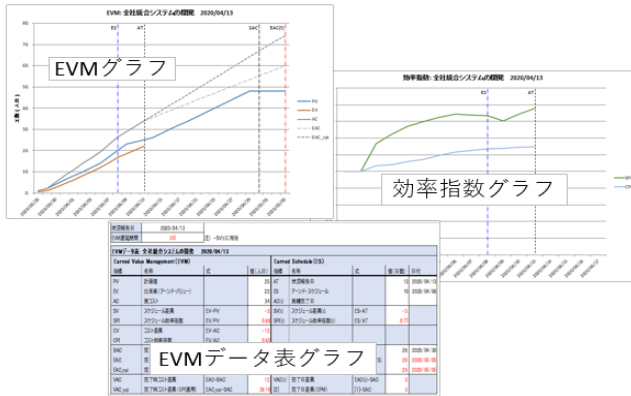
特別な知識や経験がなくても  
計画日、実績日を入力するだけで  
本格的なEVM分析を実現

# Project Exceller 2

Excelベースの本格的なEVMプロジェクト管理ツール

<https://projectexceller.com/>

## 客観的な進捗評価と予測ができるEVM分析



「EVM分析」とは、出来高ベースでプロジェクトの進捗状況を客観的に評価する手法です。ProjectExcellerでは、EVMに関する特別な知識や経験がなくても、計画日と実績日を入力するだけで、本格的なEVM分析が実現できます。

### 【主な特徴】

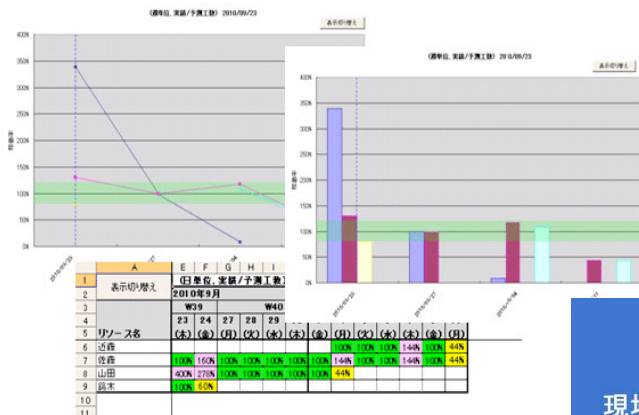
- ・ES(アードスケジュール)手法により遅延期間、予測完了日を算出
- ・PV, EV, AC分析
- ・標準EACとCPIに基づくEAC分析
- ・リソース別、グループ別、サマリータスク別分析
- ・複数対象(リソース、グループ)の複数グラフ作成
- ・工数またはコスト(金額)ベースの選択
- ・EV自動計上
- ・複数の分析設定とその結果の共存
- ・効率指数グラフ(SPI, CPI)でパフォーマンス確認
- ・EVMデータ表で全EVM指標値の詳細を把握

## ワークロード分析

「ワークロード分析」とは、各タスクにアサインされたリソースの稼働率を日単位または週単位で分析し、各種グラフや表で表示することにより、リソースの稼働率状態を把握するものです。

### 【主な機能】

- ・計画に基づいた分析
- ・実績と予測に基づいた分析
- ・稼働率グラフ、稼働率表で結果表示
- ・週単位、日単位の分析
- ・許容稼働率の設定
- ・分析期間の設定
- ・分析対象リソースの指定
- ・複数の分析設定と結果を1つのファイル上に共存



## その他の機能

- ・計画の保存と比較
  - ・稼働率トラッキング
  - ・再現シミュレーション
  - ・プロジェクトシート用オートフィルター
  - ・日付形式の選択(年月日形式、月日形式、ISO標準形式、曜日表示)
  - ・仮想現在日の設定
  - ・リソースシート(氏名、グループ、役割、単価の設定)
  - ・標準単価、標準作業時間の設定
  - ・リソースデータのインポート、エクスポート
  - ・カレンダーのインポート、エクスポート
  - ・コストタイプ(工数連動、固定)の選択
  - ・タスクタイプ(人数固定、工数固定、期間固定)の選択
  - ・計画調整モード
  - ・コストデータの無効化
  - ・図形編集モード
  - ・Microsoft Projectデータのインポート/エクスポート(\*1)
  - ・Excelからのインポート
  - ・開示したい部分だけをExcelファイルへの出力(Excelコピー)
  - ・プロジェクト全体または一部の最適化した印刷
  - ・プロジェクト表示画面のExcelコピー作成
  - ・学習用プロジェクトの作成
  - ・EVM遅延期間
- (\*1) MS Projectバージョン、修正レベルにより変換できない場合があります。

## 動作環境

OS:  
Windows Vista、Windows 7、8、8.1、10 (すべて日本語版)

前提となるアプリケーション:  
Microsoft Excel 2007、2010、2013、2016、2019、Microsoft 365

ハードウェア:  
上記のアプリケーションが正常に動作するコンピュータが必要です。  
処理速度はコンピュータCPU、搭載メモリー量、その他の環境により異なります。

推奨構成:  
CPU Intel Core i3 以上、  
メモリー 4G / バイト  
ディスプレイ解像度 XGA 1024 x 768 以上  
インストールするために必要なハードディスクの空き容量: 250MB 以上

現場主義の多彩な機能で  
プロジェクト管理の効率アップ!



開発/販売元:

エクセラシステムズ株式会社

〒231-0027 神奈川県横浜市  
中区扇町1-1-25 キングビル 3F

<https://projectexceller.com/>

お問い合わせ:

<https://projectexceller.com/contact/>